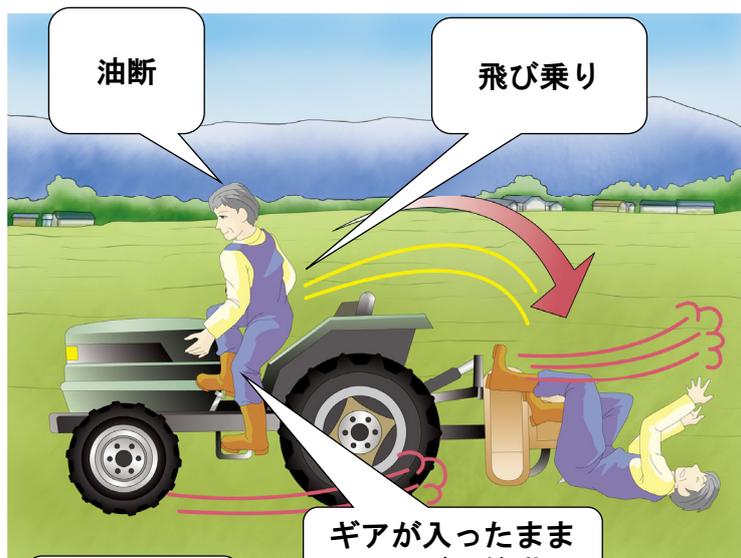


乗用トラクターの事故事例



事故概要

ちょっと作業機を上げようと思って、小型トラクターの左側ステップに立ったまま、クラッチを踏んでエンジンを始動。ギアが入っていたので急発進して振り落とされた。急いで追いかけて飛び乗ろうとしたが、転んで右足のすねを後輪に踏まれた。内出血が止まらず全治2ヶ月。

原因

- ① ちょっとのつもりで油断して着座しなかった。
- ② ギアが入ったままエンジンを始動した。
- ③ 動くトラクターに飛び乗ろうとした。

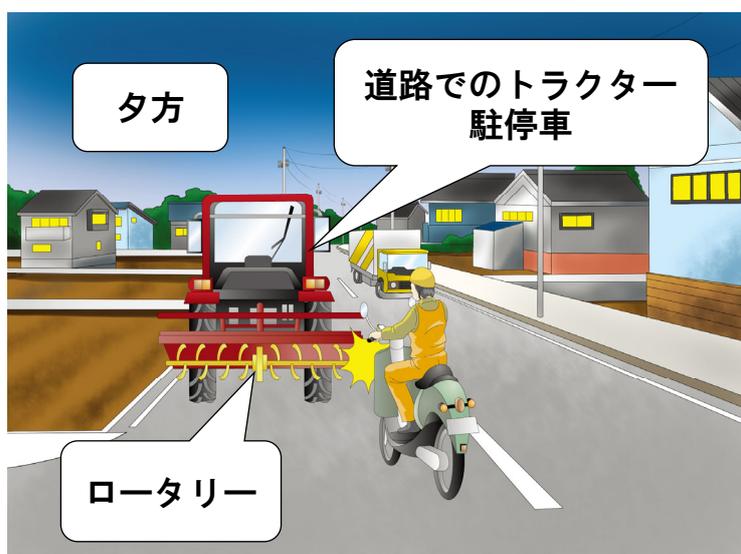


事故概要

自宅でトラクターを小屋から出し、10 cm程度の段差に前輪が乗った状態で駐車。ロータリーを洗うためロータリーを上げ、エンジンを切り、トラクターから降りたとき、トラクターが自然に後方へ動き出し、着ていたカップが前輪にひっかって左足をひかれ、すねを複雑骨折。40日間入院。

原因

自宅の10 cm程度の段差に油断して、ギアをニュートラルのまま、駐車ブレーキをかけないで駐車した。



事故概要

夕方に、道路の左側に駐車していたトラクターのロータリーに原付自転車が衝突。ロータリーが運転者の左太ももにあたり、30 cmほど切った。28日間入院。

原因

薄暮時にもかかわらずロータリーを装着したまま道路でトラクターを駐停車していた。